令 和 ８ 年 度

議 会 要 覧

由 利 本 荘 市



【鳥海山と子吉川】

由 利 本 荘 市 議 会 事 務 局

目　　次

由利本荘市の概要

１．位置・地勢・土地……1
２．人口の概要……2
３．気象……2
４．予算概要……3
５．主要施策……5
６．友好都市……6
７．歴代市長……6

議　　会

１．歴代議長……7
２．歴代副議長……7
３．議員名簿……8
４．議員の定数・任期……8
５．議長交際費……8
６．議員報酬月額（特別職の給料月額）……8
７．政務活動費……9
８．行政視察旅費……9
９．旅費……9
10．常任委員会……9
11．特別委員会……9
12．会派……10
13．議会運営委員会……10
14．議案の送付……10
15．一般質問……10
16．代表質問……10
17．予算の審査……11

18. 決算の審査 11
19. 会議録 11
20. 議会報 11
21. 市民と語る会 12
22. 本会議の中継 12
23. 議会ホームページ 12
24. 事務局組織 12

市章・市民憲章・市の花・市の木・市の鳥 13

由利本荘市行政機構図 14

由利本荘市の概要

１．位置・地勢・土地

由利本荘市は、平成17年3月22日に、本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の1市7町が合併し誕生しました。

秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、山形県酒田市・遊佐町・真室川町、東は大仙市・横手市・羽後町・湯沢市に接し、県都秋田市には20㎞～60㎞の圏内にあります。

南に標高2,236mの秀峰鳥海山、東に出羽丘陵を背し、中央を一級河川子吉川が貫流して日本海に注ぎ、鳥海山と出羽丘陵に接する山間地帯、子吉川流域地帯、日本海に面した海岸平野地帯の3地帯から構成されています。

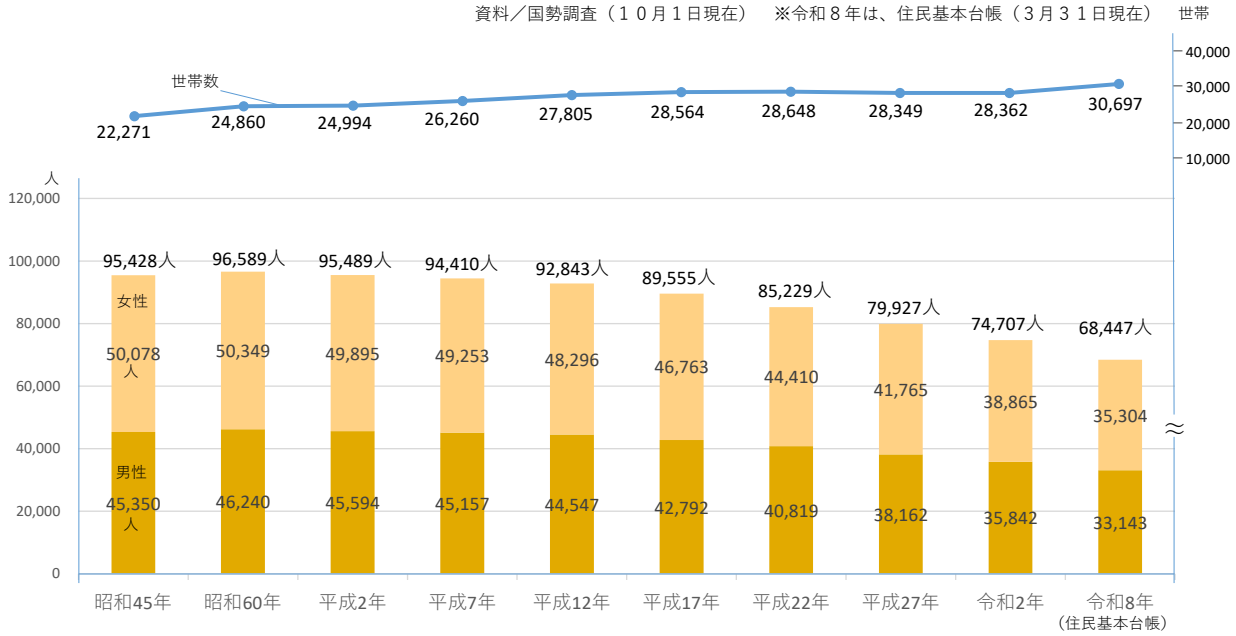
地　域	極東　東由利地域 極西　西目地域 極南　鳥海地域 極北　岩城地域	東経 東経 北緯 北緯	140° 21′ 21″ 139° 58′ 49″ 39° 00′ 49″ 39° 35′ 54″	東西 約32．3㎞ 南北 約64．7㎞
面　積	1，209．61㎢【全国都道府県市町村別面積調(令和8年7月1日現在)】			
海　抜	最高　1，757m(県内最高点) 最低　0m		鳥海山百宅口登山道・唐獅子平避難小屋近くの県境 日本海	
市役所の位置	尾崎17番地	東経 北緯	140° 02′ 56″ 39° 23′ 09″	



2. 人口の概要

①人口・世帯数の推移

資料／国勢調査（１０月１日現在）　※令和８年は、住民基本台帳（３月３１日現在）



②産業別就業人口（１５歳以上）の推移

資料／国勢調査（人）

	平成１７年	平成２２年	平成２７年	令和２年
第１次産業	5,207	4,499	4,328	3,788
第２次産業	15,129	13,070	11,879	11,786
第３次産業	23,515	22,660	22,288	21,546
分類不能	170	498	383	390
計	44,021	40,727	38,878	37,510

3. 気　象

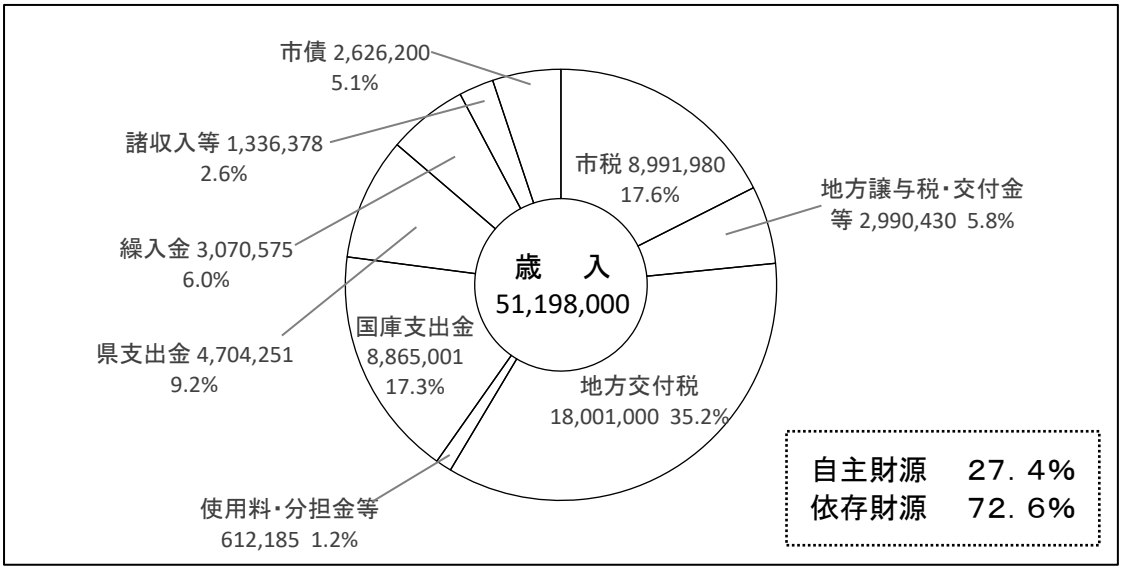
資料／気象庁

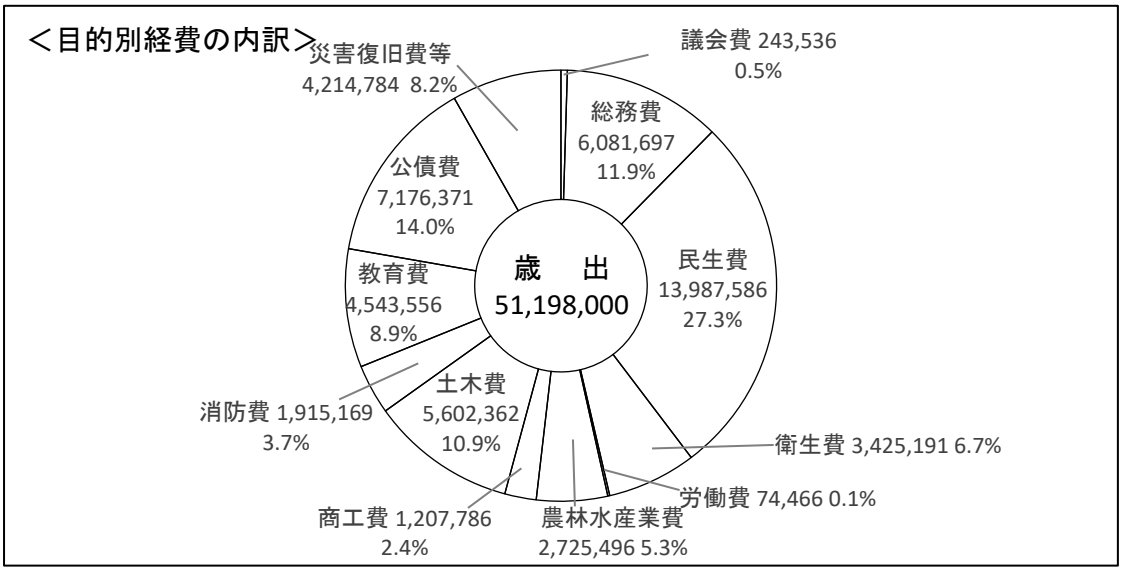
区分	気　温　（℃）		降　水　量　（mm）		最深雪量　（cm）		日照時間　（h）	
	令和7年月平均		令和7年月計		令和7年月計		令和7年日照時間	
	本　荘	矢　島	本　荘	矢　島	本　荘	矢　島	本　荘	矢　島
1月	1.8	0.7	150.5	196.0	34	85	48.7	37.7
2月	1.7	0.4	93.5	143.0	22	121	55.2	57.6
3月	5.4	4.3	123.5	154.0		81	114.9	101.3
4月	10.4	10.1	157.0	167.5			80.0	77.7
5月	14.8	14.8	157.0	161.0			162.5	164.5
6月	21.2	21.4	111.0	61.0			185.6	200.6
7月	26.4	26.4	8.5	20.0			263.6	254.7
8月	26.0	25.7	444.0	311.0			222.4	204.5
9月	22.2	21.5	236.5	239.5			180.8	171.7
10月	14.4	13.8	175.0	202.0			138.9	142.1
11月	9.0	7.9	268.0	280.5			79.6	80.9
12月	4.6	3.4	272.0	359.0	5	41	31.7	38.0
全年	13.2	12.5	2,196.5	2,294.5	34	121	1,563.9	1,531.3

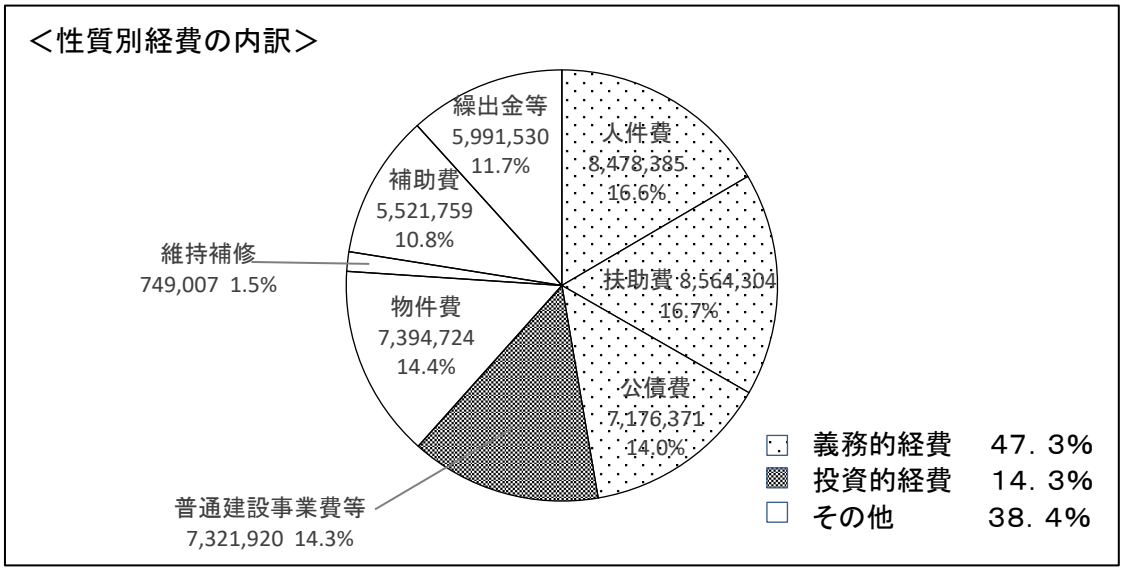
4. 予算概要

（1）令和8年度　一般会計歳入・歳出

（単位：千円）







※構成比は、端数処理のため合計が一致しない場合もある。

(2)令和8年度会計別予算一覧表

一般会計　　（単位:千円）

区分	本年度予算	前年度予算	比較増減	
			比較増減	増減率(%)
議会費	243,536	243,464	72	0.0
総務費	6,081,697	6,049,966	31,731	0.5
民生費	13,987,586	13,563,335	424,251	3.1
衛生費	3,425,191	3,454,681	△ 29,490	△ 0.9
労働費	74,466	76,492	△ 2,026	△ 2.6
農林水産業費	2,725,496	2,811,344	△ 85,848	△ 3.1
商工費	1,207,786	1,050,554	157,232	15.0
土木費	5,602,362	6,599,530	△ 997,168	△ 15.1
消防費	1,915,169	2,365,709	△ 450,540	△ 19.0
教育費	4,543,556	8,315,035	△ 3,771,479	△ 45.4
災害復旧費	4,164,784	7,830,458	△ 3,665,674	△ 46.8
公債費	7,176,371	6,901,183	275,188	4.0
予備費	50,000	50,000	0	0.0
合計	51,198,000	59,311,751	△ 8,113,751	△ 13.7

特別会計　　（単位:千円）

区分	本年度予算	前年度予算	比較増減	
			比較増減	増減率(%)
国民健康保険	7,924,993	8,213,430	△ 288,437	△ 3.5
後期高齢者医療	1,410,501	1,122,825	287,676	25.6
介護保険	11,167,240	12,237,408	△ 1,070,168	△ 8.7
診療所運営	135,115	142,986	△ 7,871	△ 5.5
情報センター	181,345	192,085	△ 10,740	△ 5.6
奨学資金	42,146	46,434	△ 4,288	△ 9.2
介護サービス事業	29,590	30,098	△ 508	△ 1.7
スキー場運営	90,924	88,584	2,340	2.6
小友財産区	2,111	2,167	△ 56	△ 2.6
北内越財産区	16	16	0	0.0
松ヶ崎財産区	887	1,101	△ 214	△ 19.4
合計	20,984,868	22,077,134	△ 1,092,266	△ 4.9

企業会計　　（単位:千円）

区分	本年度予算	前年度予算	比較増減	
			比較増減	増減率(%)
水道事業	4,790,443	4,839,126	△ 48,683	△ 1.0
下水道事業	6,279,088	6,427,130	△ 148,042	△ 2.3
ガス事業	1,677,990	1,746,241	△ 68,251	△ 3.9
合計	12,747,521	13,012,497	△ 264,976	△ 2.0

５．令和８年度　主要施策（「施策の柱となる３つの取り組み」と予算額〈単位：千円〉）

【１】少子高齢化とそれに伴う人口減少に向けた取り組み

・　若者定住促進住宅取得支援事業	１０，０００
・　働きやすいまちづくり支援事業	１，９５０
・　架け橋期コーディネーター配置事業	７，０９０
・　看護師確保対策事業	３，０００
・　奨学金返還助成事業	４，４６０
・　学校給食費	３３２，７８０

【２】地域資源を活かした関係人口の拡大と外貨獲得の実現への取り組み

・　第 149 回秋田県種苗交換会事業	３９，５００
・　目指せ東北一！由利本荘市アスパラガス産地王国事業	４３，５１０
・　ゆりほん遊学事業	６，５２０
・　外貨獲得加速化推進事業	１１，０４０

【３】頻発化・激甚化する災害から市民の生命や財産を守る取り組み

・　鳥獣被害防止事業	１１，５７０
・　我が家の防災マニュアル作成事業	１６，０７０

○ その他の事業など

・　新ごみ処理施設整備事業	６７，３２０
・　部活動地域展開推進事業	４，８９０
・　水道基本料金負担軽減対策事業	１７７，７９０
・　畜産経営安定緊急対策事業	３３，７００
・　由利本荘市酒造事業者支援事業	４０，０００
・　由利本荘市トラック事業者支援事業	２，５００

６．友好都市

（１）国内　福島県いわき市、長野県佐久市、香川県高松市、香川県丸亀市

（２）国外　中華人民共和国無錫市、大韓民国梁山市、ハンガリーヴァーツ市

７．歴代市長

代	氏　　名	就　　任	退　　任
初代	栁　田　　弘	平成１７年４月１７日	平成２１年４月１６日
２代	長谷部　　誠	平成２１年４月１７日	平成２５年４月１６日
		平成２５年４月１７日	平成２９年４月１６日
		平成２９年４月１７日	令和　３年４月１６日
３代	湊　　貴 信	令和　３年４月１７日	令和　７年４月１６日
		令和　７年４月１７日	現　　職

議　　会

１．歴代議長

代	氏　　名	就　　任
初　代	齋　藤　栄　一	平成１７年　３月２４日
２　代	井　島　市太郎	平成１７年１１月１０日
３　代	渡　部　　功	平成２１年１１月１３日
４　代	鈴　木　和　夫	平成２５年１１月１２日
５　代	渡　部　聖　一	平成２９年１１月１４日
６　代	三　浦　秀　雄	令和　元年１１月１２日
７　代	伊　藤　順　男	令和　３年１１月　９日
８　代	長　沼　久　利	令和　５年１１月１７日
９　代	佐　藤　健　司	令和　７年１１月１１日

２．歴代副議長

代	氏　　名	就　　任
初　代	村　上　　亨	平成１７年　３月２４日
２　代	齋　藤　作　圓	平成１７年１１月１０日
３　代	土　田　与七郎	平成２１年１１月１３日
４　代	佐々木　慶　治	平成２５年１１月１２日
５　代	佐　藤　　勇	平成２９年１１月１４日
６　代	髙　橋　和　子	令和　元年１１月１２日
		令和　３年１１月　９日
７　代	佐　藤　健　司	令和　５年１１月１７日
８　代	小　松　浩　一	令和　７年１１月１１日

３．議会議員名簿（令和８年１０月１日現在）

◆委員長◇副委員長

	氏　　名	住　　所	年齢	常任委員会	特別委員会等	所属会派
1	橋島（はしじま） 達也（たつや）	出戸町字赤沼下道72-21	38	教育民生	議会報、議会改革	無所属
2	小川（おがわ） 光弘（みつひろ）	赤田字代官免1-1	65	産業建設		無所属
3	佐藤（さとう） 正人（まさと）	二番堰39-7	65	産業建設	◆議会報、議会改革	公明党
4	佐々木（ささき） 司（つかさ）	新田字壱ノ台94	65	総　　務	議会報	高志会
5	大友（おおとも） 孝徳（たかのり）	大鰍町171-4	64	教育民生	◇議会報、議会改革	市民の窓口
6	松本（まつもと） 学（まなぶ）	西目町沼田字新道下512-8	47	◇総　　務		市民の窓口
7	泉谷（いずみや） 赳馬（きゅうま）	石脇字山ノ神11-449	36	総　　務	◇議会運営、議会改革	明日をひらく
8	新宅（しんたく） 慈（いつき）	鳥海町伏見字上原167-5	55	産業建設	議会報	明日をひらく
9	小田（おだ） 彩（あや）	石脇字山ノ神2-86	48	教育民生	議会運営、議会報、議会改革	高志会
10	大友（おおとも） ます子（こ）	給人町1-5	67	産業建設		高志会
11	堀井（ほりい） 新太郎（しんたろう）	岩城内道川字風平35-3	52	◇産業建設	議会運営、議会改革	高志会
12	甫仮（ほかり） 貴子（たかこ）	薬師堂字二本木124-3	53	◆教育民生	議会改革	高志会
13	岡見（おかみ） 善人（よしと）	岩谷麓字中谷地169	62	◇教育民生	議会改革	立憲民主党
14	粟野（あわの） 希穂（きほ）	石脇字赤はげ1-92	31	総　　務	議会報	立憲民主党
15	小松（こまつ） 浩一（こういち）	万願寺字館ノ内55-3	64	教育民生	副議長	明日をひらく
16	正木（まさき） 修一（しゅういち）	大倉沢字沖田94	69	◆産業建設	議会運営、◇議会改革	明日をひらく
17	渡部（わたなべ） 聖一（せいいち）	中梵天77-5	74	総　　務		明日をひらく
18	佐藤（さとう） 義之（よしゆき）	矢島町元町字新所53	65	◆総　　務		高志会
19	高橋（たかはし） 信雄（のぶお）	町村字上ノ畑54-1	68	産業建設	議会運営	高志会
20	伊藤（いとう） 順男（よりお）	大谷字冷尻70-1	74	総　　務	◆議会運営、議会報、 ◆議会改革	高志会
21	長沼（ながぬま） 久利（ひさとし）	東由利老方字西ノ浜14-16	70	教育民生		高志会
22	佐藤（さとう） 健司（けんじ）	薬師堂字堂ノ下49	66	総　　務	議長	高志会

※　議会報 … 議会報編集特別委員会

４．議員の定数・任期

条例定数	現員数	欠員	現議員の任期
２２人	２２人	０人	自　令和　７年１１月　１日 至　令和１１年１０月３１日

５．議長交際費　　１，０００千円（市長交際費 １，９００千円）

６．議員報酬月額

・議　　長　４７８，０００円
・副　議　長　４２２，０００円

・常任委員長　４１０，０００円
・議会運営委員長　４１０，０００円
・議　　員　４０２，０００円

※特別職の給料月額
・市　　長　９００,０００円
・副　市　長　７１０,０００円
・教　育　長　６３０,０００円
・企業管理者　６１０,０００円

７．政務活動費
・交付対象　会派及び会派に属しない議員
・交付額(月額)　会　派　１５，０００円×所属議員数
　会派に属しない議員　１５，０００円

８．行政視察旅費（予算額）
・常任委員会　１２０,０００円（1人あたり）

９．旅費
・宿　泊　費　実費支給　※地域の実情等を勘案した上限あり
・宿泊手当　２，４００円
　※夕食や朝食が含まれる場合は各８００円を減額
・費用弁償　往復分の路程のキロメートルに３７円を乗じた額
　※４キロメートル未満は支給対象外

10．常任委員会
・名称及び定数

総務常任委員会	８人
教育民生常任委員会	７人
産業建設常任委員会	７人

・任　　期　２年（条例）
・選任方法　希望を取りながら、各会派の議員数によって割り振る。

11．特別委員会
・名称及び定数　議会報編集特別委員会　８人
　議会改革特別委員会　１０人

12. 会派

・ 名称及び人数

高　　志　　会	１０人
明 日 を ひ ら く	５人
立 憲 民 主 党	２人
市 民 の 窓 口	２人
公　　明　　党	１人

（無所属２人）

13. 議会運営委員会　　定数　６人

・ 選 出 方 法　議長が会議に諮って指名する。（条例）
選任にあたっては会派の所属議員数の構成比率を考慮している。議長は地方自治法の規定により、副議長は委員長の要請により出席。また、委員の所属しない会派の所属議員は委員外議員として出席することができる。

14. 議案の送付

議会運営委員会（開会日の概ね１週間前開催）終了後、原則として、議員貸与タブレット端末へ電子データにより送付する。

15. 一般質問

・ 通 告 期 限　議会運営委員会（開会日の概ね１週間前開催）翌日の午前１１時
・ 人　　数　制限なし
・ 回　　数　無制限
・ 方　　法　登壇して一括質問・一括答弁（再質問以降は質問席で一問一答）
・ 制 限 時 間　１人５０分以内（答弁時間は除く）
・ 関 連 質 問　認めていない
・ 質 問 の 順 番　抽選制

16. 代表質問（市長が施政方針を行う定例会のみ実施）

・ 実 施 日 程　一般質問の前
・ 質問会派の制限　交渉会派が行うことができる
・ 質 問 の 順 番　構成議員の多い会派順
・ 制 限 時 間　１人６０分以内（答弁時間は除く）
・ 回　　数　無制限
・ 方　　法　登壇して一括質問・一括答弁（再質問以降は質問席で一問一答）
・ 質 問 内 容　主に「施政方針」及び「新年度予算」に関連する事項
・ 質 問 議 員　会派代表者（会長・代表等）には限定しない

・ 重複質問項目の調整　会派内において、代表質問と一般質問の項目の重複を避けるため調整を行う
・ 一般質問との重複実施　同一議員による代表質問と一般質問との重複実施はできない。
・ 通 告 期 限　開会日の４日後（休日・祝日を含まない）の午前１１時

17. 予算の審査

一般会計の当初予算、補正予算とも、各委員会に分割付託している。
特別会計、企業会計は、各所管の常任委員会に付託している。

18. 決算の審査

決算審査特別委員会（議長、監査委員を除く）を設置し、付託する。
その後、委員会ごとに分科会を設置し、分担して審査している。

19. 会議録

・ 記 録 の 方 法　ＩＣレコーダーによる録音
・ 原 稿 作 成　反訳業者に委託、その後事務局で校正
・ 発 行 時 期　次回定例会まで
・ 配 付 先　中央図書館
・ 発 行 部 数　１部
・ 電 子 版　市ホームページ（ＰＤＦ版）、会議録検索システム
・ 予 算　反訳委託料　９７２，４００円
　検索システムデータ作成委託料　２９０，４００円
　検索システム使用料　７９２，０００円

20. 議会報

・ 創 刊 年 月 日　平成１７年８月１日
・ 名 称　「由利本荘市議会だより」
・ 発 行 回 数　年４回
・ 規格ページ数　Ａ４版、１２～１６ページ
・ 発 行 時 期　原則、定例会の翌々月１日
・ 記 事 内 容　定例会のあらまし、一般(代表)質問、委員会審査の概要、議長公務・交際費報告、委員会所管事務調査報告、決議･意見書、請願･陳情審査結果　など
・ 発 行 部 数　２７,０００部
・ 予 算　印刷製本費　４，５００，０００円
　配布委託料　２０４，０８０円
・ 電 子 版　市ホームページ・SideBooks「ちいき本棚」に掲載

21. 市民と語る会

テーマを定めた上で、市民と議員がグループをつくり、ワークショップ形式で話し合い、発表や意見交換等を行っている。

22. 本会議の中継

平成１８年第２回定例会から、ケーブルテレビで本会議の様子を生中継及び再放映している。

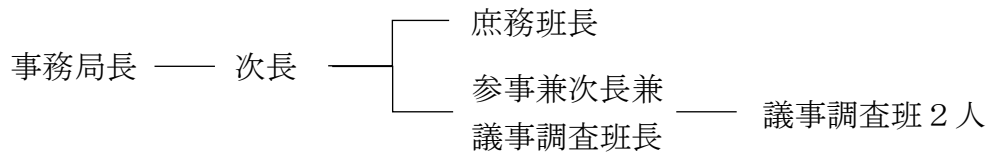
また、令和５年第２回定例会から、ＹｏｕＴｕｂｅで本会議の様子をライブ配信及び録画配信している。ライブ配信前日に市公式ＬＩＮＥでも周知している。

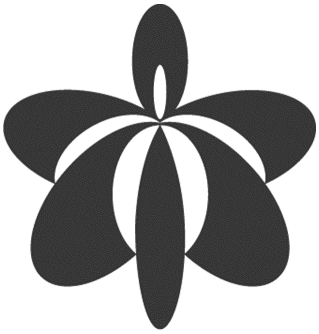
23. 議会ホームページ

市議会の概要、定例会・臨時会の開催状況、議長公務・交際費の状況、市議会だより、会議録、政務活動費の収支状況などを掲載している。

24. 事務局組織

・ 定　　数　　７人
・ 現　員　数　　６人
・ 機　　構





市　　章

由利本荘市の「由」と「本」の文字と、地域を表す「ユリの花」、「ユリ根」、「ごてんまり」を図案化したもので、「人と自然が共生する躍動と創造の都市（まち）」を表している。

由利本荘市民憲章

平成十九年十一月一日制定

私たちのまちは、鳥海山の大いなる恵みを受け、高原にさわやかな風そよぎ、田園うるおす清流が日本海へ続く、自然豊かなまちです。

ここに生きる私たちは、先人が築いてきた歴史と文化を大切にし、産業を育て活力あるまちをつくり、責任を持って未来に引き継ぐため、この市民憲章を定めます。

一、豊かな水と緑を守り育て、生命力に満ちた自然との共生につとめます。

一、思いやりと感謝の心で助け合い、温かな家庭と平和なまちをつくります。

一、すすんで心身をきたえ、健康で笑顔あふれる明るい社会をきずきます。

一、ふるさとに学び、心を世界に開いて、文化の香り高い風土をそだてます。

一、生きがいと誇りを持って仕事に励み、希望に満ちた明日へ向かってすすみます。

《市の花》さくら

日本を代表する花「さくら」。本荘公園をはじめ市内各地域にソメイヨシノ・黄桜などの桜の名所が多く、市民の身近な花である。長い冬の寒さに耐え、待ちに待った暖かく明るい春を象徴しており、こぼれるほどに咲き誇る花と清らかな香りは人々を和ませる。

《市の木》ケヤキ

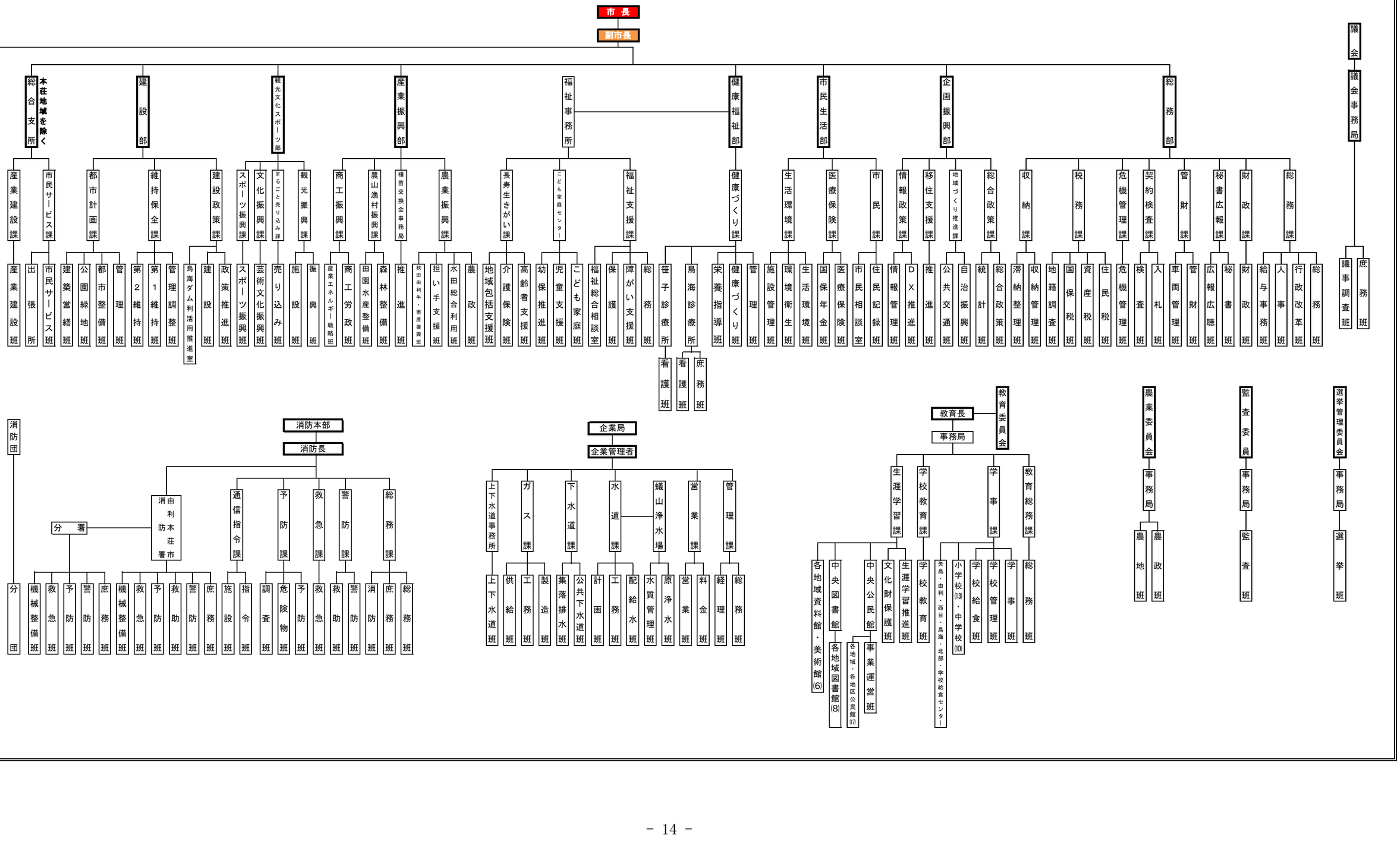
代表的な広葉樹であり山地に自生するが、昔から人家の防風林として植えられ、神社、仏閣、学校のシンボルなどでなじみが深い。材は堅く、木目も美しく磨けばきれいな光沢が生じ、湿気にもよく耐える。枝は大きく四方に広がり、根が大地にしっかりと張り付く姿は逞しく力強く、無限の発展を感じさせるとともに、本市発展の姿をイメージさせる。

《市の鳥》キジ

日本の固有種で、国鳥に選定されている。農耕地、河川敷、草原などに広く生息しており、美しい容姿と夫婦親子の強い愛情が、平和の原点を感じさせる。

由利本荘市行政機構図

（令和８年４月１日）



－ 秋田県由利本荘市議会事務局 －

住　所　　〒015-8501
秋田県由利本荘市尾崎１７番地
ＴＥＬ　　０１８４－２４－６３８６（庶務班）
０１８４－２４－６３８８（議事調査班）
ＦＡＸ　　０１８４－２７－１７９３
E-mail　　gikai@city.yurihonjo.lg.jp
ＵＲＬ　　http://www.city.yurihonjo.lg.jp